

●知多支社

半田市泉町1-4 新美ビル4階
0569(24)6320
FAX 0569(24)6367

尾張・知多

小型ポリ袋裁断機を開発

カネミヤ 洗浄機と一体稼働可能に



開発した自動ポリ袋・シート材裁断機
「New Sen-Saw」(手前の装置)

同社は、廃プラスチック「Bun-Sen」(ツク自動洗浄処理機・セン)を主力製

ライン省スペース化

小規模食品工場向け 月販5台めざす

環境機器メーカーのカネミヤ(本社半田市八軒町128、開瀬隆夫社長、電話0569・23・2871)は、小型自動ポリ袋・シート材裁断機を開発した。小型の廃プラ自動洗浄処理機と一体的に稼働

させることが可能になる。省スペースでライン化できることから、小規模な食品工場などに積極提案する。当面、月間5台の販売を目指す。

(半田・松田理恵子)

品として、食品メーカーの工場や外食チェーンのセントラルキッチン向けに累計200台を販売している。ラインアップのうち小型機「Bun-Sen mini」を4年前に開発。しかし、廃プラを投入するためにはA4サイズまで人の手で裁断する必要があり、業務用のポリ袋やシートを洗浄処理する工場では手間がかかっていた。

こうした現場の手間が、小型機普及の阻害要因になっていたと判断。約2年前から裁断

から洗浄までライン化出来る裁断機の開発に着手していた。開発した小型自動ポリ袋・シート材裁断機「New Sen-Saw(ニュー・セン・ソー)」は、高さ1.3m、幅0.7m、奥行き0.6m、1時間当たりの処理能力は50袋。ベルトコンベヤーにより「Bun-Sen mini」に自

動投入できる。刃を2軸にして縦と横の2方向で裁断できるようにしたほか、ステルスでさびにくい材質を使用。ベルトコンベヤーは耐湿・抗菌・防カビなど、洗浄までの作業時間が4倍程度短縮できたという。開瀬隆一常務は「裁断機を開発したことによって、小型洗浄機の提案能力が一段と高まる」と話している。

市に教育改革を提言



【半田】半田商工会議所(半田三三三会館)と半田市教育協議会(千頭聡会長)は4日、半田市の開瀬純夫市長を訪ね、「教育改革の方向性と具体的な提言」を手渡した。提言は、従来、地域の教育改革運動を進めて、現在は教育に明確な考えを持った上で子どもと対話すること、行政に対してはモンスター

「ハナノキ」楽天の「ショップ・オブ・ジ・エリア」受賞

【北区】「ハナノキ」楽天の「ショップ・オブ・ジ・エリア」受賞。新開く若しして根のニソフトった。古風